

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	犯罪をゆるさないまちづくりの推進	施策No	11-04	部課名	区民生活部生活安全課
				課長名	宮崎 内線 493

関連部課名	子ども家庭部子育て支援課、児童青少年課、保育課、防災都市づくり部土木管理課、教育委員会事務局教育総務課
-------	---

行政評価事業体系	分野 VI 安全安心都市
	政策 11 防災・防犯のまちづくり

目的	区内の犯罪に関する情報や被害防止策等を区民に周知し、防犯意識の向上を促すとともに、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯カメラの設置等により、犯罪が起きにくい環境を整備することで、誰もが安全安心を実感できるまちの実現を目指す。
----	--

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文			
			元年度	2年度	3年度				
	①	犯罪への不安	3. 04	—	3. 11	お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？			
	②	安全・安心の実感	2. 69	—	2. 76	お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？			
	③								
④									
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明		
			元年度	2年度	3年度	4年度見込み			目標値(8年度)
	①	刑法犯認知件数（件）	1, 537	1, 242	1, 078	1, 050	1, 000	警察が発生を認知した刑法犯罪の件数	
	②	ゲートウェイ犯罪の件数（件）	680	491	412	400	480	自転車盗や万引き等、重大な犯罪へ手を染める契機となるもの	
	③	指定重点犯罪の件数（件）	133	92	93	80	70	強盗、侵入窃盗、ひったくり、特殊詐欺、自動車盗など7罪種	
	④	特殊詐欺の件数（件）	58	26	37	20	4	オレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求詐欺等、手法は多岐に渡る	
	⑤	指導員配置時における児童の交通事故発生件数（件）	0	0	0	0	0		

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	給与関係費	65,195	58,242	▲ 6,953	地方税等	0	0	0
	物件費	460,083	478,553	18,470	国庫支出金	2,426	2,312	▲ 114
	維持補修費	8,313	8,146	▲ 167	都支出金	34,347	31,739	▲ 2,608
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	38,939	38,272	▲ 667	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	177	177	0	その他	75	0	▲ 75
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	36,848	34,051	▲ 2,797
	賞与・退職給与引当金繰入額	19,489	9,492	▲ 9,997	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 592,856	▲ 633,508	▲ 40,652
	その他行政費用	37,508	74,677	37,169	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	629,704	667,559	37,855	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 592,856	▲ 633,508	▲ 40,652
	特別費用(g)	0	3,768	3,768	特別収入(f)	0	8,734	8,734
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	4,966	4,966	当期収支差額(e)+(h)	▲ 592,856	▲ 628,542	▲ 35,686

貸借対照表	勘定科目	2年度	3年度	差額	勘定科目	2年度	3年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	2,651	2,067	▲ 584
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,651	2,067	▲ 584
	有形固定資産	29,330	50,102	20,772	その他の流動負債	0	0	0
	土地	26,272	26,272	0	固定負債			
	建物	9,324	30,273	20,949	特別区債	30,592	28,591	▲ 2,001
	建物減価償却累計額	▲ 6,267	▲ 6,443	▲ 176	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	30,592	28,591	▲ 2,001
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	33,243	30,658	▲ 2,585
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 1,252	19,444	20,696
	建設仮勘定	2,661	0	▲ 2,661	正味財産の部合計	▲ 1,252	19,444	20,696
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	31,991	50,102	18,111
	資産の部合計	31,991	50,102	18,111				

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用では物件費の割合が高く、主に治安向上対策事業の安全・安心パトロール業務の委託料等が占めている。

○その他行政費用は、主に街路灯新設改修事業における街路灯整備工事であり、3年度は街路灯の更新件数の増加により、前年度から大幅に増加している。

○貸借対照表の有形固定資産は、主に安全・安心ステーションに関するもので、3年度は峡田ステーションの移設に伴う建物設置等の実施により、建物取得額が増加している。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○令和3年の刑法犯認知件数が前年と比べて大幅に減少し、区民の体感治安に直結する指定重点犯罪や、重大犯罪に手を染める契機となるゲートウェイ犯罪として位置付けられている自転車盗、万引き等も減少傾向にあるものの、未だ高い水準で発生している。また、特殊詐欺についても新たな手口が次々と発生しており、被害がなくなる状況にある。 ○令和3年度荒川区世論調査によると、「今後、区に力を入れて欲しい事業の2位」に「地域防犯の取組」が挙げられており、区民の防犯に対する意識・関心が高いことがうかがえる。 ○安全安心パトロールカーによる巡回、防犯カメラの活用、安全安心ステーションを拠点としたパトロール等、犯罪を抑止するための体制を構築している。
課題	○犯罪の発生傾向、特に特殊詐欺の具体的な手口は年々変化していることから、警察との適時・適切な情報共有を図りつつ、犯罪傾向の変化を的確に把握・分析し、実効性のある対策を講じていく必要がある。 ○高齢者の独居世帯など、区の情報が届きにくい層に対して情報を届ける必要がある。 ○区内における犯罪発生件数の継続的な低減を図るため、刑法犯認知件数の約4割を占めている自転車盗及び万引きについて、重点的な対策を進めていく必要がある。 ○荒川区は23区内でも刑法犯認知件数が少なく、トップクラスに治安の良い街であり、区民の防犯意識も非常に高いことから、今後も、官民連携したPRや啓発活動を積極的に進めていき、体感治安の向上をすべく防犯対策を強力に推進していく。 ○区及び町会が設置した防犯カメラの経年劣化による更新を計画的に進めていく必要がある。
今後の方向性	○特殊詐欺対策については、被害者となる高齢者を中心に、広報誌やチラシ、各種防犯講話、戸別訪問等あらゆる機会を通じて、高い防犯意識の醸成に努めるだけでなく、若い世代から親や祖父母に注意を呼び掛けるなど荒川区特有の地域社会の絆を紡ぎながら大切な家族と財産を守っていく。 また、引き続き防災行政無線の放送と連動させた青バト等の機動的なパトロールの展開、警察署と連携したATM警戒を実施していく。 ○体感治安に直結する指定重点犯罪を減少させ、より安全・安心を実感できる街を目指すとともに、規範意識の低下を助長し、重大犯罪に手を染める契機となる自転車盗や万引きなどの犯罪への対策を重点的に推進する。また、安全・安心パトロールカーや防犯カメラ等の活用、警察署等との密接な連携により、24時間365日対応できる体制構築を強化していく。 ○防犯イベントや安全・安心かわら版などを通じて、「自らの手で街の治安を守ろう」という気運を高めるとともに、関係機関や町会等と協働した取組を推進することで、地域の見守りの活動の輪を広げ、区を挙げて治安ナンバーワン都市を目指す。 ○地域の防犯力の柱である防犯カメラの経年劣化に備え、必要かつ計画的な更新作業を進めていき、特に地域団体が設置した防犯カメラの更新時には、きめ細やかなサポートを行う。

施策の分類		分類についての説明・意見等
4年度	5年度	
重点的に推進	重点的に推進	誰もが安全安心に暮らすことのできるまちづくりを推進するために、地域・警察・区が一丸となって犯罪抑止に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
自転車盗難対策	04-06-01	37,645	36,300	32,028	33,120	重点的 に推進	重点的 に推進	自転車盗難は刑法犯認知件数の約3割を占めるなど、区民の体感治安に及ぼす影響が大きいため、対策を重点的に推進する。
荒川区安全・安心ステーション	04-06-02	23,465	18,173	33,957	27,724	重点的 に推進	重点的 に推進	地域における防犯活動の拠点であり、区民の安全・安心に直接関わる事業であるため、重点的に推進する。
防犯カメラを活用した防犯環境の整備	04-06-06	26,315	28,781	15,081	20,512	重点的 に推進	重点的 に推進	犯罪抑止及び地域の防犯力向上を図る重要な事業であるため、重点的に推進する。
特殊詐欺対策	04-06-08	39,184	23,183	26,029	14,961	重点的 に推進	重点的 に推進	特殊詐欺に係る被害1件の被害額も大きく、区民に与える影響が大きいため、被害撲滅のための取組を重点的に推進する。
治安向上対策事業	04-06-09	94,655	90,141	82,485	82,509	重点的 に推進	重点的 に推進	区民の防犯意識の向上や犯罪抑止を図り、治安ナンバーワンを目指すため、重点的に推進する。
私立幼稚園等安全推進事業費補助	10-01-30	163	815	—	350	継続	継続	幼稚園等の安全設備充実のために継続的に実施していく。
保育園安全見守り事業	10-03-15	36,775	42,854	36,775	42,854	推進	推進	保育園児の安全確保のために継続して推進する。
街路灯維持事業	11-04-15	79,681	72,185	76,518	68,483	推進	推進	地域の交通安全や防犯の事業であるため、推進する。
街路灯新設改修事業	11-04-16	85,334	123,181	81,117	115,780	継続	継続	夜間における道路上の照度を保つために必要な事業であるため、継続して実施する。
私道・商店街照明灯助成事業	11-04-17	22,699	19,887	16,549	16,186	継続	継続	夜間における通行の安全を確保する事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
私道照明灯新設事業	11-04-18	10,940	14,078	7,601	9,760	継続	継続	夜間における道路の安全確保のための事業であるため、継続して実施する。
学校情報配信システム	13-01-07	2,058	2,049	1,661	1,661	継続	継続	緊急時の連絡手段として重要性が高まっており、また子どもの安全に関わる情報を迅速に共有していくため、継続して実施していく。
児童交通安全対策費	13-01-09	47,992	54,343	47,595	53,955	推進	推進	通学する児童の交通安全の確保のため継続して推進する。
児童安全推進員	13-01-10	43,321	48,482	42,924	48,094	推進	推進	児童の安全確保のため継続して推進する。
学校安全パトロール	13-01-11	33,402	36,863	33,005	36,475	重点的に推進	重点的に推進	見守りを行うことにより事故等の発生を抑止するため、極めて優先度は高い。
学校夜間管理（小学校）	13-01-12	26,873	33,433	26,476	33,045	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
学校夜間管理（中学校）	13-01-13	12,576	15,587	12,179	15,199	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
小学校通学路の防犯カメラ整備	13-01-18	6,626	7,223	3,448	4,114	継続	継続	設置した防犯カメラについて活用し、通学路及び区内の生活安全を図るため、維持補修及び計画的更新を行っていく。
合 計		629,704	667,558	575,428	624,782			